

「社会を明るくする運動」 作文コンテスト入賞者発表

「社会を明るくする運動」西条地区推進委員会が市内の中学生を対象に実施した作文コンテストには、多数の応募が寄せられ、審査の結果、次の作品が優秀作品に選ばれました。(敬称略)

■西条東中学校

○犯罪、非行のない明るい社会へ

○未来を描く

■西条西中学校

○祖母と父と母、そして私 木村 萌

○笑顔が築く「心のよりどころ」

■西条南中学校

○「犯罪や非行のない明るい社会を築くために考えること」 近藤志音

○あいさつが社会を明るくする

■西条北中学校

○感情コントロール 越智哲平

○人と人とのつながり 中村 渚

■東予東中学校

○社会を明るくするために 榎木 稜

○明るい未来のために 高橋未玖

■東予西中学校

○僕たちが社会を明るくするために

○今の社会を明るい社会にするために

宇佐美祐樹

一色美奈

■河北中学校

○あいさつの力 杉 佳華

○あいさつから社会へ 松木菜由

■丹原東中学校

○「普通」について考える 曾我真礼

○インターネット犯罪について 眞木泉美

■丹原西中学校

○「非行に走るんじゃないぞ。」 菅 幸敏

○まずは、あいさつから始めよう！ 村上茉鈴

■小松中学校

○思いやりのバトン 越智みひろ

○普段の生活から 徳永 梓

■問合せ

市庁舎本館広報広聴課内

「社会を明るくする運動」西条地区推進委員会事務局

TEL 0897-52-1493



▲優秀作品を発表する4人の中学生

コイヘルペスウイルス病のまん延を防ぐには 皆様のご協力が必要です

昨年に引き続き、市内の馬淵川・サラサラ川水系で、コイヘルペスウイルス病のコイが確認されました。

市では「コイヘルペスウイルス（KHV）病」のまん延防止のため、次の水域をコイの持ち出しを制限する水域に指定し、現在も継続しています。このウイルスは人に感染しないため、仮に感染したコイを食べても人体に影響はありません。市民の皆さんにはこの病気に対する正しい理解と、感染防止にご協力をお願いします。

【市内制限水域】

- 御舟川水系全域、新町川水系全域、新川水系全域（平成17年7月～）
- 大曲川水系全域、新川水系全域（平成18年9月～）
- 崩口川水系全域、一ツ橋川水系全域（平成18年11月～）
- 渦井川水系全域（平成24年8月～）

【感染防止のために】

- 家庭内で飼育しているコイや死んだコイを、河川やため池などに放したり捨てたりしない。
- 河川やため池などで釣ったり捕まえたりしたコイをほかの河川やため池などに放さない。
- お店で買ったコイを河川やため池などへ放さない。
- 河川やため池などで、コイが死んでいるのを見つけた場合、速やかに担当課へお知らせください。

【コイヘルペス病とは】

■原因（病原体）は？

春から秋に水温が18℃から25℃のころにコイヘルペスウイルスと呼ばれるウイルスによって発病します。

■症状は？

マゴイとニシキゴイのみが感染しますが、感染しただけでは症状は現れません。発病すると行動が鈍くなり、餌を食べなくなります。目立った症状が少なく、死亡率の高い病気です。

■感染経路は？

感染したコイとの接触や水を介して感染します。

■治療法は？

現在のところ治療法は確立していません。

【問合せ】 市庁舎本館農業水産課

漁政係 TEL0897-52-1513